

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
筋層浸潤尿路上皮癌 ニボルマブ術後補助療法(2週毎)		14日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	① 生食50mL(プライミング用) ② 生食100mL + オプジーボ 240mg 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。 投与時は0.2又は0.22µmのインラインフィルターを使用。 ③ 生食50mL(フラッシュ用)		
コメント	投与期間は12カ月間までとする。		

プロトコールに関する解説
<p>尿路上皮がんは、腎盂、尿管、膀胱、尿道に発生する腫瘍です。根治的切除を行っても50%以上が再発するとされており、転移性がんとして再発した場合は予後不良です。そのため、再発抑制を目的とした術後補助療法への期待は高いものでした。</p> <p>根治切除後の再発リスクが高い筋層浸潤性尿路上皮がん患者を対象にした臨床試験において、オプジーボ単剤群で再発または死亡リスクが30%減少し、再発までの期間が有意に延長しました。よって、オプジーボは、尿路上皮がんの術後補助療法として承認されました。</p> <p>オプジーボは2週もしくは4週ごとに点滴にて投与する薬剤です。一定の副作用の出現も認められ、状況に応じて休薬や中止が必要となり、副作用の管理のため入院をしていただくこともあります。なお、薬剤の特性を理解いただくために、開始に際して数日程度、入院をしていただきます。</p>